

接続表現は、文と文、段落と段落の関係をはっきりと示すために使われる言葉で、文章の展開を助け、文章にまとまりを持たせる役割を果たします。読む人からすると、次にどんな内容が書かれているかを予測する手がかりになります。

◆文章で使われる、N2レベルの接続表現の基本的な使い方は次のようなものです。

つづ け 方	a	b
話題 を 変 え な い	A 並べる 加えて言う しかも そのうえ さらに そればかりか そればかりでなく	比べて言う それに対して 一方 どちらかであることを言う あるいは それとも
	B 論理的に続 ける 結果・結論を言う そのため したがって そこで すると このように こうして	予想と合わないことを言う だが ところが それなのに それでも
	理由・根拠・背景を言う なぜなら というの	
C 説明を補う 別の言い方で言う つまり 要するに いわば	足りない説明を言う ただし ただ もっとも なお	
D 話題を変える さて		ところで

A 話題を変えない—並べる

- a 例・すごい雨だ。しかも、風まで強くなってきた。(同じ評価のことを加える)
 • 田中さんの家で料理をごちそうになった。そのうえ/さらに/そればかりか/そればかりでなく、お土産までもらった。(もっと程度が高いことを加える)
- b 例・駅の南口の方はにぎやかだ。それに対して/一方、北口の方は静かだ。(比べる)
 • 風邪かもしれない。あるいは、インフルエンザかもしれない。(ほかの可能性を言う)
 • 仕事を続けるべきか。それとも、留学するべきか。(ほかの選択肢になる質問を言う)

B 話題を変えない—論理的に続ける

- a 例・この町は標高1,000mの高地にある。そのため、夏でも涼しい。(結果を言う)
 • ここは禁煙だ。したがって、たばこはここで吸ってはならない。(結論を言う)
 • わからないところがあった。そこで、先生に聞いてみた。(その理由による行動を言う)
 • 太郎は箱を開けた。すると、中から煙が出てきた。(そのきっかけで起こることを言う)
 • メールはいつでも簡単に送れるし、安い。しかし気持ちがよく伝わらないこともある。このように、メールにはいい点も良くない点もある。(結論を整理して言う)
 • 大学では友達もできだし、いいアルバイトも見つかった。こうして、わたしの新しい生活は始まった。(結果をまとめて言う)
 • 結婚式は必要ないと思う。なぜなら/というの、お金がかかるからだ。(理由を言う)
- b 例・この映画は30年前に作られた。だが、今も人気がある。(予想と合わないことを言う)
 • 何度も確認したはずだった。ところが、計算が間違っていた。(意外な事実を言う)
 • 全力で走った。それなのに、負けてしまった。(意外な事実や残念な事実を言う)
 • 宝くじが当たることはめったにない。それでも、かづけ買っている。
 (その事実があっても変わらないことを言う)

C 話題を変えない—説明を補う

- a 例・明日は休みだ。つまり、学校に行かなくてもいいのだ。(別の言い方で言う)
 • 野菜は健康にいいが、肉や魚などのたんぱく質も取る必要がある。要するに、いろいろな物をバランスよく食べることが重要だ。(要約する)
 • このアニメを知らない日本人はいないだろう。いわば、これは国民的アニメだ。(例える)
- b 例・閉館日は月曜です。ただし、祝日と重なる場合は翌日の火曜が閉館です。(例外を言う)
 • この時計はデザインもいいし性能もいい。ただ、値段が高い。(評価や主張を修正する)
 • わたしはテニスが好きだ。もっとも、最近はやっていない。(予想されることを修正する)
 • 説明会は3時までです。なお、その後ご質問を受け付けます。(補足情報を言う)

D 話題を変える

- a 例・お久しぶりです。お元気ですか。さて、今日はお聞きしたいことがあってメールしました。
 (次の展開に進むために話を変える)
- b 例・今年もあと1日。お正月の準備はお済みですか。ところで、12月31日が「大みそか」と呼ばれるのはなぜでしょうか。(別の方向に話を変える)

練習1 適当なものを選びなさい。

- 1 DVDを借りたい。(①a そのうえ b それなのに c すると)、近くにはDVDを借りられる店がない。そのような人も多いでしょう。(②a ところで b したがって c そこで)、考え出されたのが、インターネットでDVDが借りられるシステムです。
- 2 「あそこに咲いていた花はきれいだったね」と言われても、覚えていないことがある。(①a このように b ただ c さて)、記憶は人によって異なる。(②a ところが b あるいは c つまり)、見たものが必ず記憶に残るとは限らないのだ。
- 3 出版物などのコピーは私的な利用だけに制限されている。(①a あるいは b ところが c したがって)、ほかの人が書いた本を許可なくそのままコピーして多くの人に配ることはできない。(②a さらに b それとも c ただし)、目の不自由な人のために点字に直すことは認められている。
- 4 多くの人が、どこへ行くにも携帯電話を持ち歩いている。(①a しかも b いわば c そこで)、携帯電話は体の一部と言ってもいい。今の携帯電話は「電話」という名前以上の働きをする。(②a たとえば b なぜなら c すると)、持ち主が今どこにいるかもわかり、必要な情報を送ってくれる。(③a それとも b そればかりでなく c つまり)、銀行の通帳のような役割も持っている。(④a そのため b ただし c それでも)、わたしは携帯電話を持ちたくはない。この反抗心は何なのか。

練習2 □から適当なものを選び、_____の上に書きなさい。

いっぽう 一方 そこで すると なぜなら こうして

- 1 バナナがまだ青くて硬い場合はりんごと一緒に保存しておく。①_____、早く柔らかくなる。②_____、りんごからはエチレンという物質がたくさん出ているからだ。この物質がほかの果物を柔らかく甘くするのだ。
- 2 テレビが登場したばかりのころ、「向こうから見られている気がする」という苦情が多く来たのだそうだ。そのころのテレビ画面は丸かつた。①_____、画面を四角いものに変えたら、このような苦情はなくなった。目玉にしても、カメラのレンズにしても、丸いものはこちらをのぞくものだという意識が働く。②_____、窓のような四角い穴なら、こちらから眺めるというテレビの機能と合っているというわけだ。③_____、テレビ画面は丸ではなくて四角い形が用いられるようになったのだという。

まとめ 次の文章を読んで、文章全体の内容を考えて、□1から□5の中に入る最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

最近は、カフェ・オ・レという言葉もすっかり日本語に定着したようだ。私たちが大学時代に使った仏和辞典には「牛乳入りコーヒー」とか「ミルク・コーヒー」と誤語がついていたことを思うと隔世の感がある。

□1、フランスの民衆がカフェ・オ・レに親しむようになったのはいつのころかというと、これが思っているよりも古く、十九世紀の初頭には、カフェ・オ・レとパンだけで朝食をします習慣がすでに一般的になっていた。

□2、早合点してはならないのは、当時のカフェ・オ・レは、コーヒーに牛乳を入れたものではなく、牛乳にコーヒーを入れたものだったということである。□3、牛乳を飲みやすくするためにコーヒーで割ったのである。

今日ではちょっと信じられないが、ヨーロッパでは、長いあいだ、牛乳は飲むためのものではなく、バターやチーズを作るための原料にすぎなかった。なぜかといえば、牛乳は腐敗しやすく、変質したタンパクは強い毒性を持っているからである。

□4、医者の中には、牛乳が回復期の病人に効果があると主張する者もあったので、わざわざ近郊の農家に出向いて、その場で牛乳を飲む都市住民も出てきた。やがて、目先のさく農民が、搾りたての牛乳を朝一番で運んできて都市の街角で売るようになった。結核の予防になるという噂が牛乳を飲む習慣をさらに広めた。

だがご存じのように、搾りたての牛乳というのは匂いがきつくて案外飲みにくいものである。

□5 匂い消しに登場したのがコーヒーだったというわけである。

(鹿島茂『クロワッサンとベレー帽 ふらんすモノ語り』中公文庫による)

- | | | | |
|------------|-------|--------|--------------|
| □1 1 また | 2 さらに | 3 ところが | 4 ところで |
| □2 1 そのため | 2 しかも | 3 だが | 4 いっぽう
一方 |
| □3 1 つまり | 2 やはり | 3 あるいは | 4 なるほど |
| □4 1 なお | 2 しかし | 3 さて | 4 そればかりでなく |
| □5 1 このように | 2 すると | 3 そこで | 4 したがって |